

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	箕輪町			代表者名	白鳥 政徳
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	DX推進係	連絡先電話番号	0265-79-3111
担当者役職	副主幹	担当者氏名	中坪真之介	連絡先E-mail	
住所	399-4601 長野県箕輪町10298番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	生成AI活用研修
概要	次年度生成AIを導入することを検討しています。サニタイザーAIゲートウェイを導入予定ですが、箕輪町の職員間でも生成AIに対する知識・活用方法の理解に大きな差があります。サニタイザーAIゲートウェイの提供元である川口弘行氏に生成AIに関する研修会を実施いただきたくです。		
支援を求める分野	AI活用 生成AI活用		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	334	令和7年1月20日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年12月23日	事前打合せ(オンライン)	13時30分	14時30分	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	生成AI活用のための研修会開催のため、内容に関するご相談でしたが、行政職員の働き方の中で、どうして病んで休職してしまう人が多いのか。人口減少社会の中で職員数が減っていく中で生成AIが労働力の代わりになってくれればよいなど、将来の展望についてもご教示いただきました。研修会の中で生成AIを入り口として、行政職員のこれからの働き方についても触れていただくこととなりました。次年度予算要求しているサニタイザーゲートウェイの説明動画のURLを教えてくださいなど、機能についての説明もしていただきました。現在、予算査定対象となっておりますが、他製品との違いについても研修会の中でご説明いただけたこととなりました。
アドバイザーへの要望事項	研修会終了後、サニタイザーゲートウェイ導入のため、サーバールーム等の現地確認をしていただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	2	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	次年度生成AIを導入することを検討しています。サニタイザーAIゲートウェイを導入予定ですが、箕輪町の職員間でも生成AIに対する知識・活用方法の理解に大きな差があります。今後人口減少に伴う職員数の減が予測できる今般において、生成AIの活用は必須であると認識しています。これまでも口ゴチャットで生成AIの機能を利用できる無料トライアルに参加する等してきましたが、利用する職員の数も少なく、また周知するにも専門的な知識を持っている職員が少ないため、活用の推進ができないことが課題です。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	支援により生成AIをすべての役場職員が活用できることにより、業務の効率化、サービスの迅速化を図ります。本来時間をかける必要がある分野(防災、介護、医療など)にリソースを割くことができるようになり、より個別に沿ったサービスを提供します。また、住民にとって利便性の高い役場を目指します。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	2月6日(木)開催の生成AI研修会の内容の打合せ(生成AIとは何か、世界のAI市場、日本の現在地と行政の現在地、活用するうえで職員に求められるリテラシーとは何か、ほしい回答が得られるプロンプトの投げ方、行政の仕事でどのように活用できるのかについて)、予算要求しているサニタイザーゲートウェイの説明(動画URLの提供、他社製品との違いの説明)	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	2月6日(木)開催の研修会内容と時間等の確認。次年度予算要求しているサニタイザーゲートウェイの他社製品との違いを教えてくださいました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
	2月6日(木)全職員対象に生成AI研修会を実施。次年度サニタイザーゲートウェイを導入予定。町内でチャットGPTの機能を使える環境を構築予定。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	支援により生成AIをすべての役場職員が活用できることにより、業務の効率化、サービスの迅速化を図ります。本来時間をかける必要がある分野(防災、介護、医療など)にリソースを割くことができるようになり、より個別に沿ったサービスを提供します。また、住民にとって利便性の高い役場を目指します	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

